



Press Release

2026年2月20日

※2026年2月18日にドイツ・ヘンケル本社が発表した[プレスリリース](#)の日本語訳版です。

サステナビリティ評価の向上

ヘンケル、CDP と EcoVadis で前進

ヘンケルは、国際的に認知された2つのサステナビリティ評価において、さらなるパフォーマンスの向上を実現しました。最新の CDP および EcoVadis による評価で、当社は再び進展を遂げ、持続可能な経営を実践するリーディングカンパニーとしての地位を強化しました。

CDP2025 において、ヘンケルは**気候変動分野**で初めて **A 評価** を獲得しました。**水セキュリティ** および **フォレスト** の分野では、それぞれ **B 評価** を達成しました。CDP は、気候および環境に関連する企業のマネジメント実践の情報開示に基づいて、世界中の企業を評価しています。

また、**EcoVadis の最新評価** においても、ヘンケルはパフォーマンスをさらに向上させました。スコアは前年の 78 点から **84 点** へと上昇し、再び **ゴールドメダル** を獲得しました。これは全世界の評価対象企業の上位 **5%** に該当します。EcoVadis は、環境、労働と人権、倫理、持続可能な調達といった分野における企業のサステナビリティマネジメントを評価しています。

ヘンケルは、Morningstar Sustainalytics、ISS ESG、MSCI といった他のサステナビリティ評価においても、リーディングカンパニーの1つとして認められています。

ヘンケル ESG 情報開示・評価責任者のドルリ・ハルムス博士 (Dr. Dorli Harms) は、「独立したサステナビリティ評価は、投資家やお客様に対して透明性を提供し、当社のパフォーマンスを客観的に測定し、さらに発展させていくための重要な手段です。今回の評価結果は、当社がすでに高い成果を上げている分野と、今後さらに活動を強化していきたい分野を示しています」と述べています。

ヘンケルのサステナビリティへの取り組みについての詳細は[こちら](#)をご覧ください。

LOCTITE

TECHNOMELT

BONDERITE

Persil



ヘンケルについて

ヘンケルはブランド、イノベーション、テクノロジーにより、産業およびコンシューマー向け事業において世界中の市場をリードしています。アドヒーズテクノロジーズ(接着技術)事業部門は接着剤、シーリング剤、機能性コーティング剤市場のグローバルリーダーとなっています。コンシューマーブランド事業部門は特にランドリー&ホームケアやヘアの分野において、世界中の市場やカテゴリーをリードする地位を維持しています。ヘンケルには3つの強力なブランド、LOCTITE(ロックタイト)、Persil(パーシル)、Schwarzkopf(シュワルツコフ)があります。2024度の売上高は216億ユーロを超え、営業利益はおよそ31億ユーロでした。ヘンケルの優先株は、ドイツ株式指数DAXのリストに入っております。ヘンケルには長いサステナビリティの歴史があり、具体的な目標を掲げた明確なサステナビリティ戦略を推し進めます。1876年に創業したヘンケルは現在、世界に約47,000名の社員を擁し、多様なチームが強固な企業文化、共通の価値観とヘンケルの社員をひとつにまとめる共通基盤である企業目的「Pioneers at heart for the good of generations」の元に結束しています。さらなる情報はこちら www.henkel.com をご覧ください。

ヘンケルジャパンホームページ: <http://www.henkel.co.jp>

ヘンケルジャパンフェイスブックページ: <http://www.facebook.com/HenkelJapan>

—本件に関するお問合せ先—
ヘンケルジャパン株式会社 広報室 小野尾 秀美
Email : hidemi.onoo@henkel.com